

——ネットワーク制御システムの基礎理論と
応用小特集号（英文論文誌 A）論文募集——

ネットワーク制御システムの基礎理論と
応用小特集編集委員会

ネットワーク制御システムは、ネットワークを介して環境をセンシングしターゲットの制御を行うシステムであり、ファクトリーオートメーションやスマートグリッドなどへの応用が期待されています。各種アプリケーションにおいて安定した制御を実現するためには、通信ネットワークの高信頼化、遅延耐性、スケラビリティなどが重要となり、従来の人を中心とした情報通信とは異なる新たな制御通信技術の構築が必要となります。このような制御と通信の学問を融合したネットワーク制御に関する研究開発を促進するために、高信頼制御通信（RRRC）時限研究専門委員会では、他の学会や研究専門委員会と協力して研究会及び大会シンポジウムなどを開催してきました。これらのトレンドを鑑み、ネットワーク制御システムに関する基礎理論からスマートグリッドなどの具体的なアプリケーションまでをターゲットとした本論文小特集号（平成 25 年 5 月号）を企画致します。

1. 対象分野

ネットワーク制御理論, 高信頼制御通信理論, 無線制御理論, 大規模制御通信ネットワーク, 遅延耐性ネットワーク, 環境センシング, 無線センサネットワーク, 制御通信プロトコル, 分散制御アルゴリズム, 制御通信ネットワークトポロジー, ユーティリティネットワーク, ファクトリーオートメーション, エネルギーマネジメントシステム, 遠隔制御システム, スマートグリッド, スマートシティ, グリーン ICT, その他ネットワーク制御に関するトピックス

2. 論文の執筆と取扱い

通常の論文執筆と同一とし、原則として刷り上がり 8 ページ程度、レターは 2 ページ程度（最大 4 ページ）とします。詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html) に従って下さい。査読後の再提出期間が短縮される場合があります。投稿に際しては、著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません。論文掲載の場合、別刷代をお支払い頂きますので、あらかじめ御了承下さい。

3. 論文投稿締切日 平成 24 年 8 月 10 日（金）必着

（copyright transfer, confirmation sheet 全て）

4. 投稿方法

電子投稿を推奨します。以下の手順で御投稿下さい。なお、電子ファイルの作成や投稿論文管理システムの利用が困難な場合は、下記の間合せ先まで御相談下さい。

手順 1 : https://review.ieice.org/regist_e.aspx から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体（TeX/Word）、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Type of Issue (Section)/Transactions”で [Special-EA] Reliable Robust Radio Control Technology を選択して下さい。[Regular-EA] Fundamentals を決して選択しないで下さい。

手順 2 : 印刷した Confirmation Sheet of Manuscript Registration 及び Copyright Transfer and Page Charge Agreement に必要事項を記入したものを論文投稿締切日である平成 24 年 8 月 10 日（金）（必着）までに下記送付先に到着するよ

うに送付して下さい。郵送、スキャン PDF の電子メールのいずれの方法でも構いません。これらの書類がないと査読が開始されません。なお郵送の場合は、封筒に「ネットワーク制御システムの基礎理論と応用」と朱記して下さい。

5. 書類送付先及び問合せ先

阪口 啓 東京工業大学電気電子工学専攻
〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1
TEL(03)5734-3910 E-mail:sakaguchi@mobile.ee.titech.ac.jp

6. 小特集編集委員

委員長 片山正昭（名大）
幹事 阪口 啓（東工大）
委員 田中宏和（東芝）、中嶋信生（電通大）、福永 茂（OKI）、
迫田和之（ソニー）、三浦 龍（NICT）、竹林知善（富士通）、
島田修作（横河電機）、石井秀明（東工大）、川崎邦弘（鉄道総研）、
貞清一浩（清水建設）、原 晋介（阪市大）

——Special Section on Advances and Applications in Nonlinear Time Series Methods——

We are pleased to announce a Special Section (SS) of the IEICE's new journal, "Nonlinear Theory and Its Applications, IEICE," to be published in April 2013. The major part of this SS will focus on recent progress on both methodological advances in and novel applications of nonlinear time series methods. The topics of interest within the scope of this SS include, but are not limited to, the following areas :

- Nonlinear time series methods for scalar time series: embedding, invariants and non-stationarity
- Embedding and reconstruction
- Multivariate recordings—causality and correlation
- Novel network and recurrence based methods
- Complex networks, complex systems and time series
- Applications: climate, physiology and medicine, finance, physical processes

Papers submitted to this SS will be peer-reviewed under the handling of the editorial committee of the SS. The deadline of the paper submission is July 10, 2012. Prospective authors are requested to carefully follow the submission process described below :

(1) Submit a paper using the IEICE Web site (https://review.ieice.org/regist_common_e.aspx?society=NOLTA).

Authors should choose “[Special-EN] Nonlinear Time Series Methods” as a “Type of Issue (Section)/Transactions” on the line screen. Please do not choose “[Regular-EN]”.

(2) Send “Copyright Transfer and Article Charge Agreement” and “Confirmation Sheet of Manuscript Registration” by

1. E-mail, FAX or postal mail to the following address :
Tomomichi Nakamura
Graduate School of Simulation Studies, University of Hyogo
7-1-28 Minatojima-minamimachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo
650-0047, Japan
E-mail : nolta.timeseries@gmail.com
Fax : +81-78-303-1985 (please attach a cover sheet indicating the sender's name)

The article charges until 30 pages :

One of the authors is a member of IEICE 60,000 JPY
Otherwise 65,000 JPY

Please do not forget to send "Copyright Transfer and Article Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript Registration" by July 10, 2012. We cannot start the review process without them, even if we receive their manuscripts. For additional guidelines on manuscript preparation, please visit the following site : <http://www.nolta.ieice.org/authors.html>

Please note that if accepted, authors are requested to pay for the article charges covering partial costs of publications, page charge cannot normally be waived.

[IMPORTANT NOTICE]

Both members and nonmembers of IEICE are invited to submit manuscript. However, we recommend that authors unaffiliated with IEICE apply for membership :

<http://www.ieice.org/eng/member/OM-appli.html>

Editorial Committee of the Special Section

- Guest Editors :
Michael Small The University of Western Australia
Tomomichi Nakamura University of Hyogo
- Advisory Editor :
Yoshifumi Nishio Tokushima University
- Guest Associate Editors :
Michael Tse Hong Kong Polytechnic University
Yoshito Hirata Tokyo University
Dimitris Kugiumtzis Aristotle University of Thessaloniki
Max Little MIT Media Lab
David Walker Melbourne University
Xiaoke Xu Hong Kong Polytechnic University
Jie Zhang Fudan University

——フォーマルアプローチ小特集号 (英文論文誌 D) 論文募集——

フォーマルアプローチ小特集編集委員会

フォーマルアプローチ(形式手法・形式技法・形式理論)は、情報システムの設計開発における信頼性向上の鍵となる重要な基盤です。これまで、設計対象のモデル化、要求分析と仕様記述、コード自動生成、テストと検証、保守と再利用などに関する技術と理論的知見を生み出してきました。近年の情報技術の進展に伴う対象領域の拡大に伴い、フォーマルアプローチは従来にも増して多様な分野で用いられるようになり、ますます発展しています。

本小特集は、情報システムの設計・運用におけるフォーマルアプローチについて、基礎理論から応用まで、幅広い研究を対象にしています。個別の対象領域に特化したケーススタディから、分野横断的な手法や理論まで、様々な方面から、フォーマルアプローチ研究に携わる若手研究者を奨励するとともに、この分野の研究が更に発展することを目指しております。

奮って御投稿下さいますよう御案内申し上げます。

1. 対象分野

主な対象は以下のとおりですが、これに限らず、「情報システム及びそれを取り巻く環境を定式化した上で、そのシステムの振舞いの解析や性質の導出を厳密に行い、設計・運用に関わる種々の問題の解決を図る」ことを目指した論文を広く募集します。

- 基礎理論：要求、仕様、検証、静的・動的解析等のフォーマ

ルアプローチに関する理論。

- 方法論：軽量フォーマルメソッド、モデルベース設計、詳細化等のフォーマルアプローチに関する方法論。
- 言語：仕様記述言語、モデリング言語、モデルベースプログラミング言語、ハードウェア記述・検証言語。
- ツール：モデル検査器、定理証明器、静的・動的解析器。
- 応用：組込みシステム、ハイブリッドシステム、社会システム(内部統制等)等の形式解析、コンコリックテスト等のテスト技法、形式仕様からのコード生成。

2. 論文の執筆と取扱い

論文(一般論文)、レター、及びサーベイ論文を募集します。投稿規定等は電子情報通信学会の英文誌の規定と同じです。以下の規定を御参照下さい。

"The Information for Authors" (IEICE Transactions on Information and Systems)

http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html

3. 主なスケジュール

論文投稿締切	平成 24 年 7 月 18 日(水) 23 : 59 JST
第一回判定通知予定	平成 24 年 9 月 14 日(金)
初回修正締切	平成 24 年 11 月 13 日(火)
最終判定通知予定	平成 24 年 12 月 22 日(土)
発行予定	平成 25 年 6 月号

4. 投稿方法

本小特集では、電子投稿のみを受け付けます。

手順 1 : 論文を https://review.ieice.org/regist_e.aspx から投稿して下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体(TeX/Word)、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。投稿の際には"Type of Section (Issue)/Transactions" "[Special ED] Formal Approach" を選択して下さい。データ登録時点で論文原稿のアップロードができない場合、「郵送による投稿」を選択して登録を一旦完了させて下さい。論文原稿のアップロードは、登録後に送付される電子メールに記載の URL にアクセスして行って下さい。

手順 2 : 仮登録後に作成される"Copyright Transfer and Page Charge Agreement" と "Confirmation Sheet of Manuscript Registration" に記入、署名し、論文投稿締切日までに下記問合せ先まで電子メールまたは郵便にてお送り下さい(電子メールが望ましいです)。郵送の場合、封筒に『フォーマルアプローチ特集』と記載して下さい。

5. 小特集編集委員会

委員長 緒方和博(北陸先端大)
幹事 岡野浩三(阪大)、磯部祥尚(産総研)、土屋達弘(阪大)、結縁祥治(名大)
委員 岩沼宏治(山梨大)、河辺義信(愛知工大)、小林孝一(北陸先端大)、坂本比呂志(九工大)、寺内多智弘(名大)、中村正樹(富山県立大)、蓮尾一郎(東大)、浜口清治(阪大)、廣川直(北陸先端大)

6. 送付及び問合せ先

本特集のホームページ :

(和文) <http://www.jaist.ac.jp/~ogata/FA/index-j.html>

(英文) <http://www.jaist.ac.jp/~ogata/FA/>

緒方和博 北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科
〒923-1252 能美市旭台 1-1

FAX [0761] 51-1149 E-mail : fa-submit@jaist.ac.jp